

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 高校教育指導課
 担当名： 学力向上推進担当
 内線： 6763

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B28	トップを目指せ！「学校進学力パートナーシップ」推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
1 事業の概要 推進校10校を指定し、10校が協働で3つのプログラムに大学、民間企業と連携し取り組むことにより、情報共有を積極的に行い切磋琢磨する共助体制(パートナーシップ)づくりを推進し、生徒の難関大学への進路希望を実現する「学力」を育成する。 (1) トップを目指せ！ 「学校進学力パートナーシップ」推進事業 624千円 マークカードリーダーの入札差金による減額			5 事業説明 (1) 事業内容 ア トップを目指せ！「学校進学力パートナーシップ」推進事業 8,480千円 (ア) 授業向上プログラム 8,480千円 共通授業評価アンケートを研究開発し、10校で実施。 大学や民間企業と連携し、学習状況調査、実力テスト結果など他のデータと組み合わせて分析し、教員一人ひとりの授業改善に役立つ個別診断票を作成。授業改善計画作成。 学校参加校が年間2回の学校間交流を行い、学校診断・評価を行う。 (イ) 思考力・志育成プログラム 0千円 「ビブリオバトル」(書評合戦)の実施、情報整理力・発想力向上体験講座の実施など先進的な学びの研修会開催。各学校による、社会に主体的に参画する意欲を育てる講演会の実施。 (2) 事業計画 平成26年～28年度 推進校10校 (3) 事業効果 ア 10校が切磋琢磨する「共助(パートナーシップ)の体制」づくりを推進し、本県全体の学校・教員一人ひとりの教育力の伸長を図る。 イ 授業改善を推進し、生徒の難関大学への進路希望を実現できる学力向上を育成する。 ウ 進んで読書する態度を育成するとともに情報を整理し思考する力を養い、自分の思考を進んで表現する態度と言語能力を育成する。 (4) 県民・民間活力、マンパワー、他団体との連携状況 ソフトウエア製作会社・大学等と連携 (5) 補正予算の概要 ア トップを目指せ！「学校進学力パートナーシップ」推進事業：マークカードリーダーの入札差金による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
			財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	624							624	7,856
現計額	8,480							8,480	